

## 新庁舎整備基本設計における議会機能に関する意見

新庁舎の基本設計を取りまとめるにあたり、品川区議会では議会機能に関する意見を集約するため、議会改革推進会議において、令和5年7月27日、8月28日、9月28日および10月24日の計4回開催し、意見の取りまとめを行いました。意見の取りまとめにあたっては、下記の項目ごとに議論し、内容を整理しております。

つきましては、今後の新庁舎の基本設計に際し本意見を活かしていただくよう求めます。

### 記

#### 1 議場レイアウトについて

##### (1) 議席等

- ① 議席・理事者席については、机は固定式とし、椅子は可動式とすること。
- ② 現状の半楕円形を基本としつつ、対面式の質疑が可能となるよう、複数の演台を設置できる設計とすること。
- ③ 大型スクリーンを設置すること。
- ④ 通路は車いす利用者も移動可能なスロープ状とすること。

##### (2) 傍聴席等

- ① 通路や座席の幅に配慮をしたうえで、可能な限り座席数の増設を検討すること。
- ② 各席に折り畳み収納式のテーブルを設置すること。
- ③ 防音対応を施した親子ルームを傍聴席に設置すること。
- ④ 傍聴席から議員席に入ることができない構造とすること。
- ⑤ 議場の屋上等からも議場の様子が見える設えとすること。

#### 2 平面計画レイアウトおよび各室面積について

##### (1) 議会フロア全般

- ① 議会フロアについては、議会に関する機能のみを集約し、理事者控室も議会機能に含めること。
- ② 理事者控室は議場横に配置し、出入口は議員とは別とすること。

##### (2) 議長室・副議長室

- ① 諸室のスペースを考慮したうえで、それぞれ設けることを検討すること。

### (3) 委員会室

- ① 5つの常任委員会室、特別委員会室および会議室を設置すること。
- ② 委員会室の出入口は車いす利用者が通りやすい幅を確保したうえで、各室に複数設置することを検討すること。
- ③ 各室の面積は、音響等のための機材を置くスペースを確保するとともに、傍聴人数を増やすことができるよう可能な限り配慮すること。

### (4) 会派控室・議員応接室

- ① 会派控室は議会活動を十分に果たせるスペースを確保するため、現状の面積より拡充に向けた検討をすること。
- ② 無所属議員の控室は一人一室とすることができるよう間仕切りを増やし、柔軟に運用できるよう工夫すること。
- ③ 会派間の間仕切りは高い防音性を確保したものとする。
- ④ 議員応接室については、正副議長応接室1室のほか大・中・小の応接室を現状以上の確保に努め、フロア内に分散した配置とすること。
- ⑤ 控室に水回りを整備すること。

### (5) その他諸室

- ① 図書室は区民が利用しやすい場所に配置すること。
- ② 本会議の中継等を行う機器室を議場に近接する場所に設置すること。
- ③ 給湯室を設置すること。

### (6) 議会フロア（2層目）

- ① 屋上部分のスペースを有効活用し、傍聴者ロビーやいす、傍聴者用のトイレを設置すること。

## 3 共用部計画について

- (1) 傍聴者が受付前後に待合いできるスペースおよび環境を確保すること。
- (2) エントランスや通路にアルコーブを設ける等、議会広報物等を展示できるスペースを設けること。
- (3) エレベーターについては利用者数に余裕を持った台数を設置するとともに、車いす利用者等、障がい者の方が不便なく利用できる設備を整えること。

#### 4 トイレ計画について

- (1) 議会フロアにおけるトイレは男性用、女性用、多目的使用が可能なバリアフリートイレを分散して2か所配置し、十分な数の便器を設置すること。
- (2) トイレ内の通路はゆとりをもった幅とすること。
- (3) 誰もが使いやすいトイレとするため、おむつ替えスペースおよびユニバーサルベッドの設置や車いす利用者およびオストメイト等が使用できる設備を可能な限り整え、るとともに、LGBTQ等、多様性に配慮した表示とすること。

#### 5 動線計画について

- (1) 議員が使用する動線と一般来庁者との動線を明確に分けること。
- (2) ユニバーサルデザインを徹底するとともに、各動線上のバリアフリーを確保すること。
- (3) 傍聴者が1層目から2層目に移動する際に利用しやすい階段等の設置を検討すること。

#### 6 セキュリティ計画について

- (1) 区民が気軽に傍聴や相談等ができる事とセキュリティの確保を両立させる観点からエントランスの位置や動線を工夫すること。
- (2) 暴漢等への対策として、各諸室の出入口は別方向に複数を設置するよう検討すること。
- (3) 議員が閉庁時にも議会諸室に入室できるようにすること。

#### 7 内装仕様想定について

- (1) 必要な機能を備えたうえで多摩産材や高知産材等の木材を活用する等、明るく落ち着いた諸室とすること。
- (2) 様々な障害に対応できるようユニバーサルデザインを徹底し、認識しやすい案内表示とすること。

#### 8 その他

- (1) 空調やエネルギーの活用については環境に配慮したものとする。
- (2) 基本設計全体を通じてバリアフリーやユニバーサルデザインを徹底すること。
- (3) 議会フロアのブランディングを意識した設計とすること。

【議会改革推進会議 名簿】

	氏名	会派
座長	高橋 伸明	品川区議会自民党・無所属の会
副座長	若林 ひろき	品川区議会公明党
	せ お 麻 里	品川区議会自民党・無所属の会
	西 村 直 子	品川区議会自民党・無所属の会
	こんの 孝 子	品川区議会公明党
	塚本 よしひろ	品川区議会公明党
	大倉 たかひろ	しながわ未来（無所属・立憲・ネット）
	山本 やすゆき	しながわ未来（無所属・立憲・ネット）
	鈴 木 ひろ子	日本共産党品川区議団
	安 藤 たい作	日本共産党品川区議団
	松本 ときひろ	品川区議会日本維新の会

【議会改革推進会議 開催記録】

開催日	会議の内容
令和5年7月27日（木）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新庁舎整備基本設計（議会機能）の検討について</li> <li>・議会意見の取りまとめについて</li> </ul>
令和5年8月28日（月）	
令和5年9月28日（木）	
令和5年10月24日（火）	